

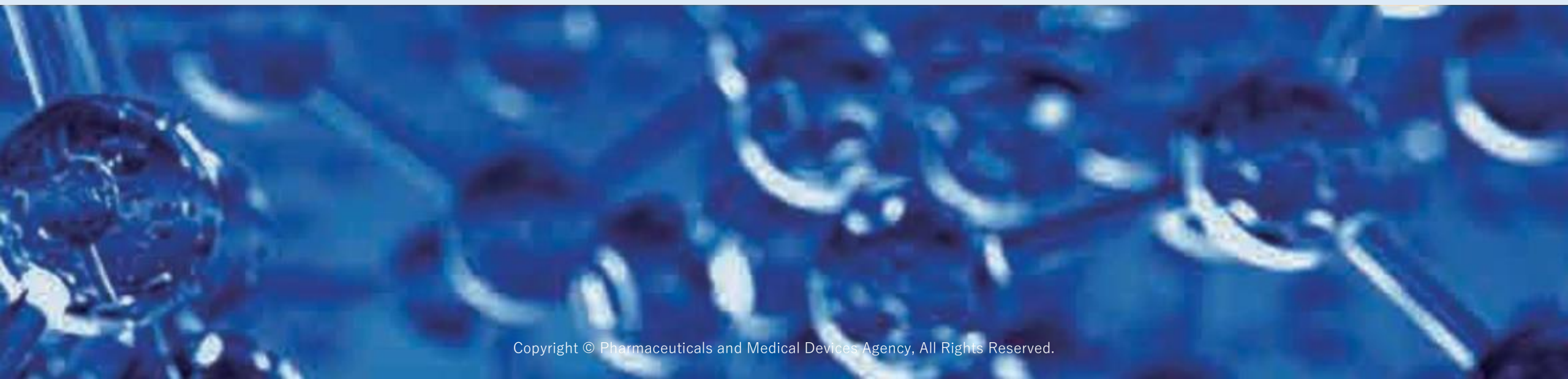


Making everyone's lives brighter together

独立行政法人

医薬品医療機器総合機構

事務系総合職 採用説明会



本日の採用説明会の注意事項

- ◆ 本説明会は採用選考とは関係ございません。
- ◆ 説明会中はカメラ・マイクともにOFFにしてください。
- ◆ ご質問は全体向けのチャットにてお願いいたします。
質疑応答の時間以外でもチャットへの書き込み可です。(回答は質疑応答の時間に行います。)
- ◆ 質問しきれなかった内容については、説明会後でも気兼ねなくお問い合わせください。
問い合わせ先については、後ほどご案内します。
- ◆ 4月2日(水)の説明会後にPMDAホームページにて説明会の資料を掲載いたします。
- ◆ 応募に際しては、必ずPMDAホームページもご確認ください。

医薬品医療機器総合機構(PMDA) 概要

法人名 独立行政法人医薬品医療機器総合機構
(Pharmaceuticals and Medical Devices Agency)

所在地 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

設立 2004年4月1日

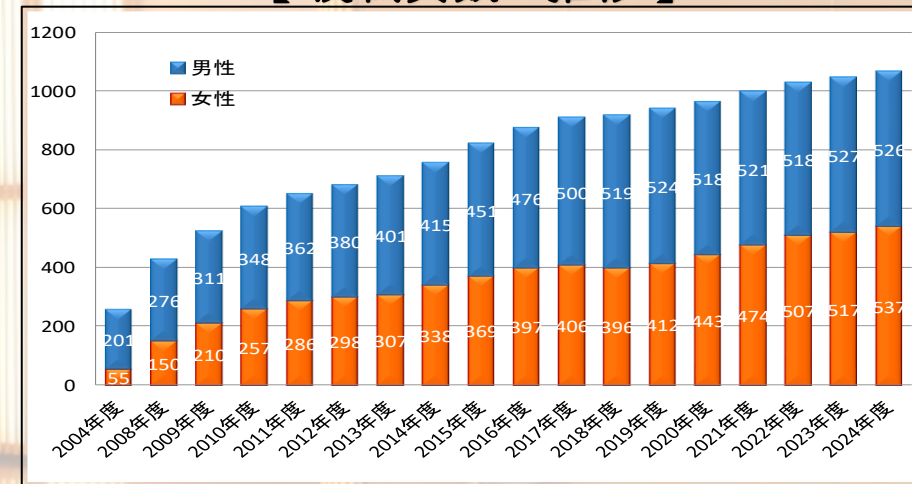
理事長 藤原 康弘(2019年4月～)

従業員数 1,063名(常勤職員のみ)

男女比 約1:1

職員平均年齢 38.4歳

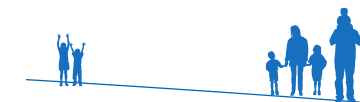
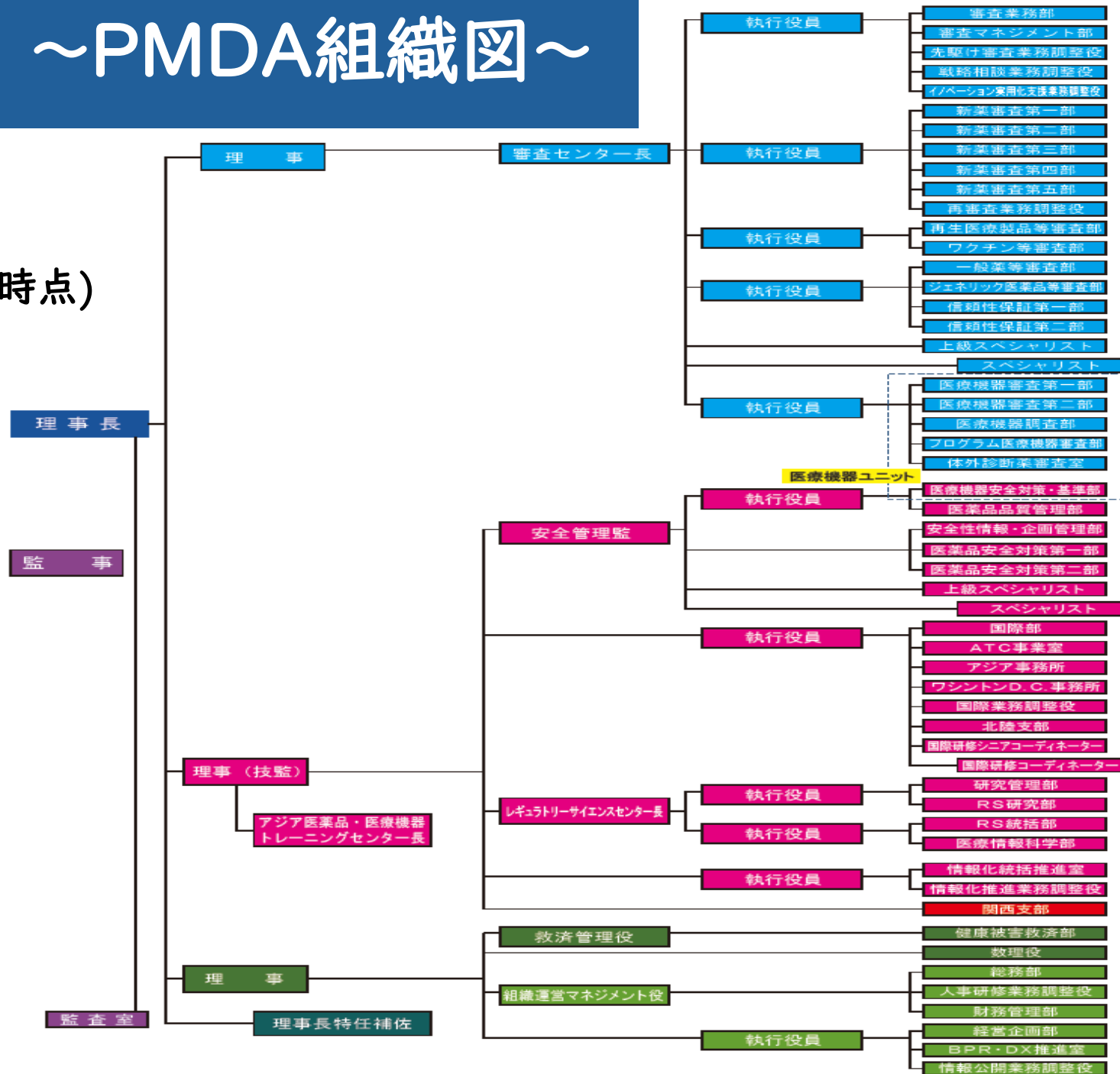
【役職員数の推移】



※2024年4月1日時点

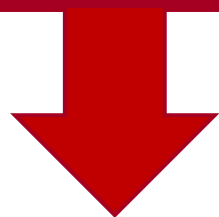
PMDAとは? ~PMDA組織図~

組織体制 (2024年11月時点)



PMDAとは? ～独立行政法人とは～

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構



厚生労働省

公共上の見地から確実に必要な各府省の事務・事業を

効果的・効率的に行うため、その一部を行うことを委ねられた法人



国民生活や社会経済を安定させるためには不可欠な、
重要な業務を担っている組織!



PMDAとは? ～PMDAの理念～

わたしたちは、以下の行動理念のもと、**医薬品、医療機器等の審査**及び**安全対策**、並びに**健康被害救済**の三業務を公正に遂行し、国民の健康・安全の向上に積極的に貢献します。

- ◆ 国民の命と健康を守るという絶対的な使命感に基づき、医療の進歩を目指して、判断の遅滞なく、高い透明性の下で業務を遂行します。
- ◆ より有効で、より安全な医薬品・医療機器をより早く医療現場に届けることにより、患者にとっての希望の架け橋となるよう努めます。
- ◆ 最新の専門知識と叡智をもった人材を育みながら、その力を集結して、有効性、安全性について科学的視点での的確な判断を行います。
- ◆ 国際調和を推進し、積極的に世界に向かって期待される役割を果たします。
- ◆ 過去の多くの教訓を活かし、社会に信頼される事業運営を行います。



PMDAとは? ~4つのF~

Patient First

臨床現場と良好なコミュニケーションを築き、患者さんの満足度を最優先に業務を行う。

Access First

有効性と安全性の適切なバランスをとりつつ、国民が必要としている革新的な治療に資する医薬品、医療機器等の患者アクセスをさらに迅速化。

Safety First

安全性確保に重点を置き、「条件付き早期承認制度」、「先駆け審査指定制度」に見合った製造販売後調査や流通管理を効果的に実施。

Asia First

アジア各国の薬事規制調和に積極的に貢献し、日本のみならず、アジア地域の保健衛生の向上に資するとともに、我が国の制度に対する信頼を高める。

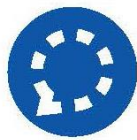


PMDAとは? ～PMDAのパーパス～

健やかに生きる世界を、ともに、明日へつなぐ

私たち PMDA は、科学と情報を駆使する「知」の技術と、
世界と未来を見据え、寄り添い、調和させる「人」の力、
審査・安全・救済の「セイフティ・トライアングル」で、
誰もが安心でき、一人ひとりが健やかに生き生きと輝く、
そんな日常を支える“ライフ・プラットフォーム”として、
ともに、「明日のあたりまえ」をつくり続けていきます。

PMDAとは? ~PMDAのバリューズ~

-  誠実さと公正さで、信頼と安心をつむぎ続ける
-  オープンさと前向きな対話で、多様性を尊重する
-  誇りとワクワクを大切に、ともに学び、讃え合う
-  未来や変化をとらえた一歩や挑戦を、応援する
-  枠を越え、発信し、社会に寄り添い共創する

PMDAとは? ~PMDAの三大業務~

日本特有の3業務による
総合的なリスクマネジメント
(セーフティ・トライアングル)

審査

リスクの抑制

承認前に医薬品等の治験データから
ベネフィットを確認するとともに、
必要な対策を講じてリスクを抑制

国民

安全

継続的リスクの最小化

医療現場での医薬品等の使用で生じた副作用等の
情報収集とリスクを最小化するための対策実施

救済

発生した被害の救済

適正に医薬品等を使用しても起きてしまった
副作用への対応に係る費用などの援助

3つの役割を一体として行う日本で唯一の公的機関として、より有効・安全で
品質の良い製品をより早く医療現場に届け、医療水準の向上に貢献しています!

PMDA

健やかに生きる世界を、ともに

事務系総合職とは？

PMDA常勤職員

技術系専門職（約8割）

：専門的・科学的知識を用いて審査・安全対策・救済を遂行

事務系総合職（約2割）

：技術系職員の業務をバックオフィスとしてサポート



組織運営の側面からPMDAを主体的に牽引する！

事務系総合職も、技術系専門職とは異なる土俵でPMDAの主役！



事務系総合職はこんなお仕事をしています

経営企画
事業計画の策定・
業務実績の報告・
運営評議会の
運営

総務・人事・労務・
研修・福利厚生

救済関連業務
健康被害者への
給付金の支給・
救済制度
の広報

審査関連業務
承認申請や相談
の受付・審査部門
のとりまとめ

財務
予算編成・
予算管理・
決算処理・
財政推計

広報
取材対応・
ブース出展・
HP管理・
広報資料の作成

安全関連業務
拠出金の徴収・
MID-NET利用者
とのやり取り

資料の作成・
確認

会議の運営・
セッティング

メール・電話
でのやりとり

コツコツとした、地道な作業も多いですが…

➡ **どんなに小さな仕事でも、国民の健康・安全の向上につながるという意識！**

新しい仕事も続々

BPR・DXの推進

業務基盤のデジタル化、より効率的かつ迅速な業務やサービスの提供、新たな業務手法の開発・実装等の検討

BPR・DX推進室を中心に各部で対応

国際部、総務部
財務管理部が活躍

PMDAアジア事務所の開所

日系企業の進出促進、日本の薬事規制の浸透を通じて日本とアジア諸国とのリライアンスの加速化

事務系総合職1名を派遣中

新生PMDA始動プロジェクト

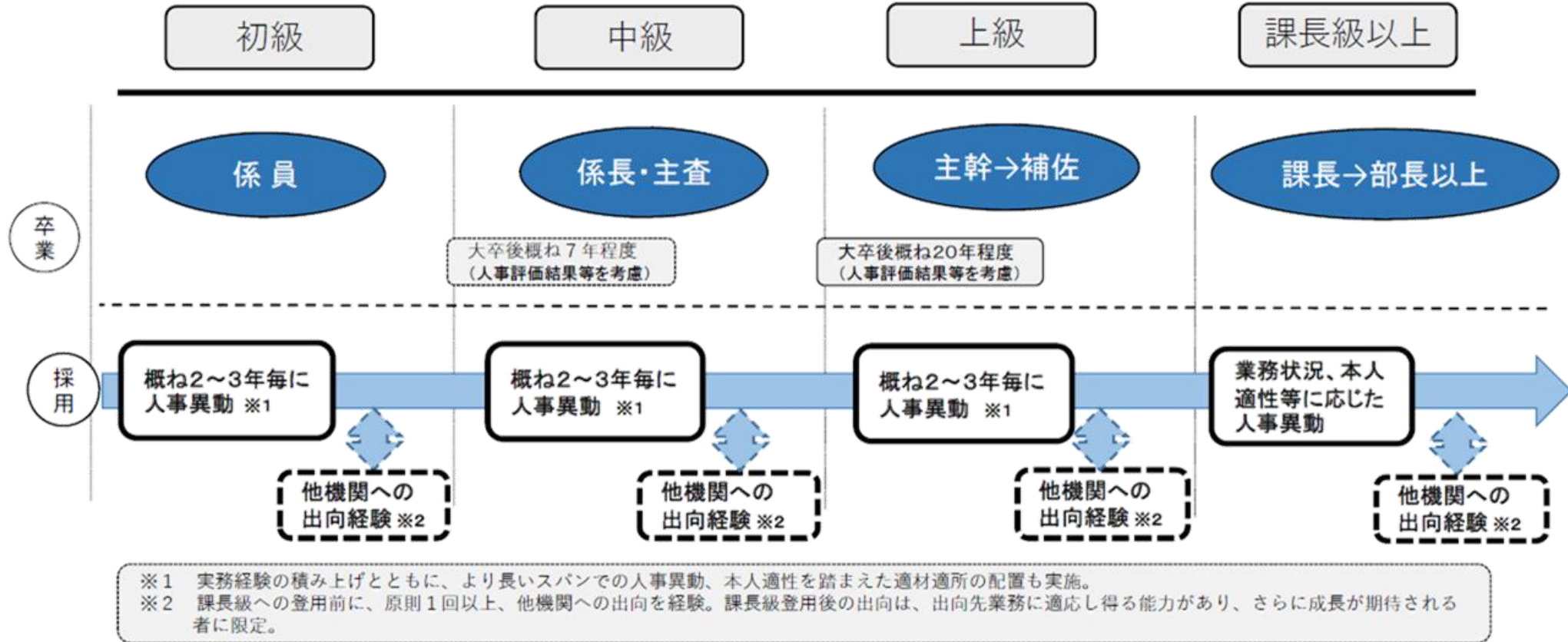
新たなパーパス・ロゴを職員全体で作成
“健やかに生きる世界を、ともに、明日へつなぐ”

事務系総合職も
プロジェクトメンバーに

PMDAワシントンD.C.事務所の開所

在米のベンチャー企業に対し、日本の承認審査などの情報を提供する、米国食品医薬品局（US FDA）などの行政機関との現地での協力関係の強化

事務系総合職のキャリアパス（Career Development Program）



◇管理部門、審査、安全対策、救済業務等を幅広く経験。また、厚生労働省や他の独立行政法人等での業務も経験。➡組織運営・マネジメントの基幹業務や各業務部門の業務に関する広範多岐にわたる実務の知識・スキルを獲得するとともに、業務遂行に必要な能力を向上。

事務系総合職の人材交流・出向について



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
Japan Agency for Medical Research and Development



PMDA



その他、公的機関、
民間企業など



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

CDPに基づくキャリア形成の過程で
原則、一度は出向等を経験します！



健やかに生きる世界を、ともに

PMDAでの働き方

◆ 柔軟な働き方が可能！

フレックスタイム制・テレワーク勤務制度あり・育児時間などもあり

◆ 充実かつとりやすい休暇！

有給休暇年間20日（20日まで翌年に繰り越し可）＋リフレッシュ休暇3日

4月採用者は、採用時から15日の有給休暇付与

その他、様々な特別休暇（結婚休暇、ボランティア休暇等）

一時間単位のお休みが取得可能

女性の産前・産後休暇、育児休業は勿論、男性の育児休業・育児参加休暇も！

多様な働き方が可能！

周囲の理解もあり、子育てを行いながらも活躍できます！



事務系総合職の処遇

- ◆ **勤務時間** 9:00~17:45 又は 9:30~18:15
試用期間(6カ月)を除きフレックスタイム制度あり
- ◆ **休憩時間** 12:00~13:00(60分間)
- ◆ **休日** 土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始(12/29~1/3)
- ◆ **給与等** 基本給与 264,000円 (大卒初任給、地域手当含む、説明会時点)
他、通勤手当、住居手当、超過勤務手当(実績に応じ)
- ◆ **賞与** 年2回(6月と12月)、約4.45月 ※2024年度実績
- ◆ **昇給** 原則、毎年7月1日。前年度の人事評価を反映して実施
- ◆ **その他** 各種社保完備、定期健診、厚生会(親睦団体)による活動等



私達が働いている環境

**原則
転勤はなし!**

一人暮らしの際の
居住地の選択肢も
豊富!

◆ 立地の良いオフィス

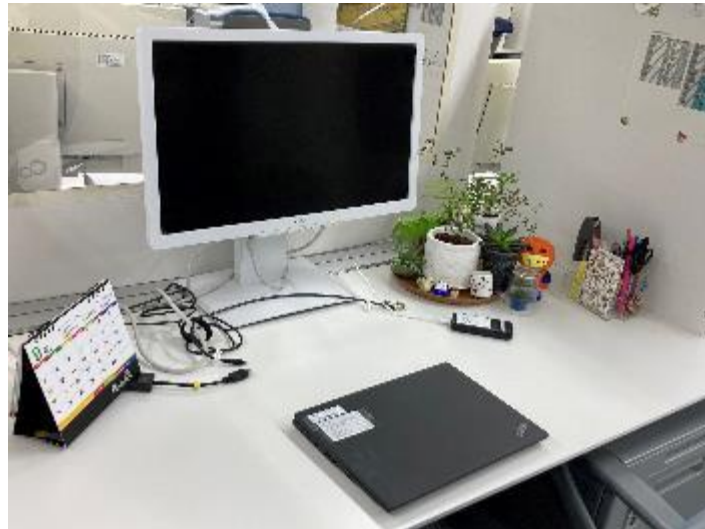
最寄り駅は4つ(虎ノ門・霞ヶ関・国会議事堂前・溜池山王)
主要駅へのアクセス○(新橋、東京、銀座…)

◆ 快適なオフィス環境

広いデスク ↓
各々好きなものを置いて
楽しくカスタマイズしています♪



↑ 総務部入口
内装もキレイです!



↑ お菓子の販売
疲れたらお菓子を食べて
リフレッシュします☺

ランチや
アフターファイブに
困らない☆

19階からの眺め ↓
窓からは国会議事堂や
皇居が見渡せます!



PMDAの働きやすさ

人事評価に基づき昇給する給与制度。各種手当も充実!

※ 労働条件等については、職種や配属部署により異なることもあります

テレワーク、フレックス就業(1分単位で労働時間に計上)も充実!

充実の有給休暇(年間20日、翌年持越可。その他、結婚休暇、ボランティア休暇等も取得可能)

仕事のスケジュールが見通しやすく、休暇取得しやすい業務体系!残業は月平均20時間程度

子育て世代が多く、育児休業等への理解がある

アクセス良好な都心のオフィス、転勤なし、周辺は飲食店も充実

個人を大切にする、風通しのよい職場



PMDAってこんなところ



医薬品等の審査、安全対策など、国の業務を実施する日本で唯一の組織



医療や生活に直結する国レベルの仕事のやりがい



外国の機関とのネットワークを形成し、世界と協同



ドラマやニュースに登場する科学的な製品審査等の中核機関



国家公務員と民間の良いとこ取り（身分の安定性、労働法令遵守）



組織も成長中！（海外展開など） 職員も成長中！（豊富な研修制度）



若く・活気のある設立20年目の組織。求む！リーダーシップ！

本年度の選考フロー

～4月21日(月)

募集
期
間

～5月中旬

一
次
選
考

5月中旬～
6月上旬

二
次
選
考

6月中旬～
6月下旬

最
終
選
考

6月下旬

内
々
定

10月初旬

内
定

～4月23日(水)
適性検査実施

SPI・書面審査
※今年度から筆記試験が
なくなりました。

面接【複数回実施予定】

面接

アクセス・採用に関するお問い合わせ先について



独立行政法人医薬品医療機器総合機構
総務部人事課

住 所：〒100-0013
東京都千代田区霞が関3-3-2
新霞が関ビル19階

電 話：03(3506)9427

e-mail： saiyo@pmda.go.jp



マイナビ PMDAマイページへの登録について



RECRUITING **MYPAGE**

PMDA
独立行政法人医薬品医療機器総合機構
Pharmaceuticals and Medical Devices Agency

ログイン

会員規約

ID・パスワードをお忘れの方

登録はこちら

利用環境について

会員規約を確認し、同意の上ログインしてください。

オリジナルID・パスワードでログイン

ID番号 パスワード

規約に同意してログイン >

マイナビ会員ID・パスワードでログイン

マイナビ2026以外でエントリーされた方もマイナビボタンから再手続すると、「マイナビ会員ID・パスワード」からログインすることができます。

【独立行政法人医薬品医療機器総合機構採用ホームページ会員サービス 会員規約】

○第1条(独立行政法人医薬品医療機器総合機構採用ホームページ会員サービスの定義)
「独立行政法人医薬品医療機器総合機構採用ホームページ会員サービス」(以下「会員サービス」とします)とは、独立行政法人医薬品医療機器総合機構(以下「当社」とします)が提供するインターネット上の就職情報サービスのことをいいます。

エントリーシートや
各種証明書類の提出・
選考に関するご連絡は
PMDAマイページを
介して行います。

まずはログインと初期設定を
お願いいたします！

案内メールが来ない等あれば、
前スライドのアドレス宛に
お問い合わせください！

若手職員からの所属部署、業務紹介

水村さん

【審査業務部のお仕事】

審査業務部はざっくりと言うと、承認申請の「入口」と「出口」を担っている部署です。

ex) 承認申請の受付や審査手数料の管理、承認書の発送等

「事務系総合職で審査……？」と疑問に思う方も多いと思いますが、実は配属されている職員は全員事務系総合職の職員です。

【業務第一課のお仕事】

業務第一課では上記業務のうち、主に医薬品に関する業務を行っています。

厚労省・PMDA審査部・製薬企業の間を取り持つ様な役割を担っており、国民の皆様へ一日でも早く医薬品を届けることができるよう、日々緊張感・スピード感をもって業務に取り組んでいます。



若手職員からの所属部署、業務紹介

水村さん

【1日の流れ】

09:00 出勤

09:00～10:00 メールチェック・問い合わせ対応

10:00～11:00 事務作業（審査手数料に関する作業）

11:00～12:00 郵便チェック

12:00～13:00 ランチ

13:00～15:00 簡易相談の受付

15:00～16:30 事務作業・問い合わせ対応

16:30～17:30 承認申請書のダブルチェック

17:30～18:30 窓口締め作業・問い合わせ対応

18:30 退勤

月間
残業時間

20～
40時間

月間
休暇取得数

1～2日

月間
テレワーク数

4日

1日来る
メール

数字で見る
PMDA
（水村さん）

300通

ルーティン：
突発案件

7:3

通勤時間

60分

若手職員からの所属部署、業務紹介

長谷川さん

【健康被害救済部のお仕事】

健康被害救済部（通称：救済部）は医薬品等を適正に使用したにもかかわらず発生した、副作用による健康被害について救済給付を行っている部です。救済部には企画管理課、給付課、調査第一課、調査第二課、拠出金課、受託事業課及び特定救済課の7課あります。

【調査課のお仕事】

副作用救済給付に係る判定の申出のための資料の準備を行っています。
事務系職員と技術系職員の比率は1:5で、技術系職員から副作用被害の特徴などについて教えてもらえるのも魅力です。

電話対応や書面でのやり取りなど国民の皆様と直接お話しする機会があるため、貴重な経験をすることができます。



若手職員からの所属部署、業務紹介

長谷川さん

【1日の流れ】

9:00 出勤

9:00～12:00 発送する郵便物の確認
(主に請求者、医療機関、専門委員宛)

12:00～13:00 電話当番(週に1回程度)

13:00～14:00 お昼休憩

14:00～15:00 謝金・文書料の起案

15:00～16:00 資料(承諾書・追加補足資料)の確認

16:00～17:00 資料提出の督促の電話対応

17:00～18:00 申出事例の資料の確認

18:00～18:30 郵便物発送の準備

18:30 退勤

月間
残業時間

15～
30時間

月間
休暇取得数

1日

月間
テレワーク数

0日

数字で見る
PMDA
(長谷川さん)

1日来る
メール

30通

ルーティン:
突発案件

8:2

通勤時間

60分



若手職員からの所属部署、業務紹介

山本さん

【安全性情報・企画管理部のお仕事】

安全性情報・企画管理部（通称：安企部）には企画管理課、情報管理課、リスクコミュニケーション推進課という3つの課があり、医薬品等の安全性に関する情報（副作用発生についての報告など）の収集・整理とこの情報の医療機関への周知等を行っています。

また、これらの業務に必要な費用に充てるため、医薬品メーカー等に納付いただいている「安全対策等拠出金」の徴収業務についても安企部で行っています。

【企画管理課のお仕事】

企画管理係と安全拠出金係の2つの係があり、自分が配属されている企画管理係は安企部の管理担当として、経営部門からの作業指示について部内対応をとりまとめる連絡・調整業務や、部内の予算管理業務を行っています。また、安全部門全体の管理業務も行っています。

若手職員からの所属部署、業務紹介

山本さん

【1日の流れ】

9:00 出勤
9:00~10:00 メールチェック 部内の勤怠チェック
10:00~11:00 決裁の作成・回付
11:00~12:00 部内会議
12:00~13:00 昼休憩
13:00~15:00 部内や他部からの作業依頼に対応
(必要に応じて関係各部に展開)
15:00~16:00 研修
16:00~17:30 専門委員委嘱に関する業務
17:30~18:00 明日の予定確認、準備
18:00 退勤

月間
残業時間

10~
20時間

月間
休暇取得数

1日

月間
テレワーク数

4日

数字で見る
PMDA
(山本さん)

1日来る
メール

60通

ルーティン:
突発案件

2:1

通勤時間

90分



皆様のご応募をお待ちしております！
お問い合わせは、saiyo@pmda.go.jpまで
メールをお送りください。



独立行政法人 医薬品医療機器総合機構
Pharmaceuticals and Medical Devices Agency

